

「核兵器廃絶へ 市民が行動を」

ノーベル平和賞・ICAN事務局長が講演

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)のベアトリス・フィン事務局長は、東京都内で講演。「日本は、核兵器禁止条約に参加し、核軍縮のリーダーになってほしい。みなさんが声をあげ、団結し、連帯すれば政府はそれを無視できなくなる」と呼びかけました。

ヒバクシャ国際署名を呼びかける
日本原水爆被害者団体協議会の
田中熙巳代表委員(左)とICANの
フィン事務局長(右)=1月16日



与野党の国会議員が参加した討論集会「核兵器禁止条約と日本の役割」(主催=核兵器廃絶日本NGO連絡会)に参加したフィン事務局長(左)と握手する日本共産党の志位和夫委員長(右)=1月16日、衆院第1議員会館

「『核抑止』は神話」フィン・ICAN事務局長
国会議員と討論集会

「被爆国の政府が
核抑止力論を
つづけていいのか」志位委員長が
問題提起